



みたけさん

第15号

令和7年11月1日発行

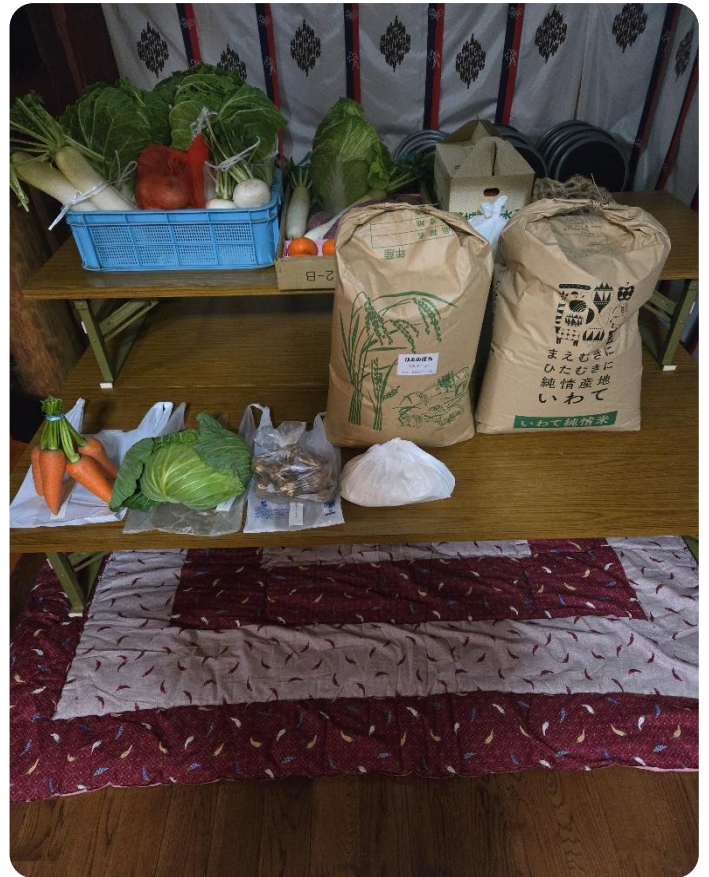
発行 三嶽神社

編集 権禰宜 新山敏彦

ホームページ <https://mitakejinja.com>



新嘗祭での遊子神楽による権現舞



昨年の新嘗祭に奉納された農作物

「感謝！」の一言に尽きる

三嶽神社宮司 新山敏春

月日の移り変わりは早いもので、今年も残すところあと2ヶ月。三嶽神社の祭儀も11月23日の「新嘗祭」と12月14日の「年越の大祓い」を残すのみとなりました。

今年最大の事業は「拝殿根田修理」でした。積立金もなく年間予算も常時逼迫している中で、修理費用をどのように捻出するかが課題でしたが、お陰様をもちまして、各行政区や氏子・総代からの寄付により、無事に修理が行われております。

境内整備の面では、落枝が激しい銀杏樹の枝打ちやヒサカキの植樹（本宮階段脇）、灯笼立て（社殿前）の設置等、すべて「奉納」という形でご奉仕戴きました。

祭儀では、祈年祭や例祭に各行政区長さまをはじめ多くの方々にご参列戴き、五穀豊穡や氏子・崇敬者の繁栄等が祈られました。またご参列各位をはじめ参列されなかった近隣企業・団体からも玉串料や御神酒の奉納を戴いております。

そのほか氏子の皆さまにご奉仕戴いた境内清掃をはじめ、御礼申上げなければならない事は多々ございますが、これまで以上に皆さまに愛される「氏神さま」を目指して精進して参りますので、今後とも当社に対するご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

各位に対しましては本当に「感謝！」の一言に尽きます。

奇数月に発行しております『みたけさん』、次号は年明けの新年号となります。皆さまにおかれましては、残りの2ヶ月も三嶽の大神さまのご加護のもと、平穏無事にお過ごし戴き、良い年をお迎えになられますようお祈り申し上げます。

新嘗祭に際し収穫物の奉納をお願いします！

11月23日は新嘗祭が執り行われます。新嘗祭は所謂収穫感謝祭であり、お米や野菜などの秋の実りを氏神さまに感謝するお祭りです。

つきましては、今年収穫されたお米や野菜などを下記により神社に奉納の上、三嶽の大神さまに感謝の誠を捧げられますようご案内申し上げます。

記

①、奉納する収穫物について

例えばお米であれば一升、野菜であれば数個（数本）を紐で結ぶなど、少量でも構いません。

②、その他

ご奉納戴いたお米や野菜は、新嘗祭の際、ご神前にお供えさせて戴きます。また、奉納された収穫物と奉納者の名前を記載した奉納札を社殿に貼りご披露させて戴きますので、新嘗祭の前日までに社務所に直接お持ち願います。



お問い合わせ……090-8788-5530（新山神職）



神宮大麻・三嶽神社御神札

お年神・郷土暦の頒布について

各ご家庭の神棚に祀る伊勢神宮のお札（神宮大麻）、三嶽神社のお札、お歳神と、岩手の祭事や今年の運勢が掲載された郷土暦（令和8年版）をお配りします。お札やお歳神は年末に新しいものとお取替えいただき、大神さまの若々しいお力を授かりますよう、ご案内申し上げます。

各地区においてお申込みをいただくか、三嶽神社社務所にお申込み下さい。

頒布料は下記の通りです。

記

神宮大麻 1,200円
三嶽神社御神札 1,000円
お歳神 500円
郷土暦 500円



新春祈禱のご案内

新年元日から3月末日まで、新年祈禱を行います（一番祈禱（新年最初の祈禱）は元日午後2時から）。

新年にあたりご神前にて、ご家庭の家内安全や企業・団体の社業繁栄などをお祈りしましょう。

お問い合わせ・お申込みは三嶽神社社務所まで

（電話 090-8788-5530 担当・新山）

季節のご朱印

ご好評をいただいております「季節のご朱印」。11月は「山茶花」、12月は「雪の結晶」です。

日本の文化や伝統行事をあしらったご朱印ですので、参拝の際に是非拝受をお申し出下さい。



11月



12月